

とちぎの陸上競技を支える 公認審判員を募集します！



- 引退された元競技選手 ▶ 現役の選手を支える一員として、再び競技場でお会いしましょう！
- 競技愛好者 ▶ 「みる立場」から「支える立場」となり、競技への関わりをさらに深めませんか！
- 選手の保護者 ▶ お子さまを支える役割を更に広げて、選手の皆さんをサポートしませんか！



100分の1秒や1cmを競う真剣勝負の舞台には、
選手と指導者だけでなく、支える立場として関わる
公認審判員の存在が不可欠です！

【公認審判員とは】

競技会では、走・跳・投・競歩などの各種目が同時に行われます。それぞれの競技結果を公正に判定するために、ルールや運営規則を理解した、公認審判員が必要です。

審判には、トラック競技のスターターや写真判定、跳躍・投てきの記録計測だけでなく、招集や監察など多くの担当・役割があります。

1日あたり、県内の大会では100人から150人程度、全国規模の大きな大会になれば500名近い審判員が競技会を支えています。



【公認審判員になるためには】

18歳以上(高校卒業年代)・65歳未満の方が講習会を受講し、その際に指定された必要な手続きを行うことで、資格を取得できます。(初期費用：¥4,800 / 2年目以降の年間登録料：B級・¥4,000)

→ 次回の新規審判資格取得講習会

2025年3月15日(土) 13:30~

栃木県総合運動公園 カンセキスタジアムとちぎ 会議室8 (詳細は栃木陸協 HP よりご確認ください)

皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

